

## ●会社・株式情報

### 会社概要

(2011年3月31日現在)

商号	株式会社ぐるなび
英文社名	Gurunavi, Inc.
設立	1989年10月2日(会社設立) 2000年2月29日(株式会社ぐるなび発足)
本社	東京都千代田区有楽町一丁目2番2号 東宝日比谷ビル
資本金	2,334百万円
従業員数	単体 1,283名 連結 1,361名
事業内容	パソコン・携帯電話などによる飲食店のインターネット 検索サービスその他関連する事業
営業所	北海道・仙台・埼玉・千葉・横浜・名古屋 京都・大阪・神戸・広島・福岡・沖縄
関連会社	株式会社ぐるなびプロモーションコミュニティ、ぐるなび上海社 株式会社ぐるなび総研、株式会社ぐるなびサポートアソシエ

### 株式の状況

(2011年3月31日現在)

●発行可能株式総数	920,000 株
●発行済株式総数	259,840 株
●株主数	15,609 名
●大株主	

株主名	持株数	議決権比率
滝 久雄	91,015 株	37.30 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,731 株	2.76 %
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,967 株	2.45 %
財団法人日本交通文化協会	5,789 株	2.37 %
菊池 俊彦	5,255 株	2.15 %
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金信託口)	4,961 株	2.03 %
小田急電鉄株式会社	4,593 株	1.88 %
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 京浜急行電鉄口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	4,513 株	1.85 %
滝 裕子	4,235 株	1.74 %
ノムラアセットマネージメントユークーリミテッド サブアカウント エーグリーンノミニーズリミテッド	3,530 株	1.45 %

※当社は自己株式(15,854株)を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

### ●株式分割、単元株制度の採用について

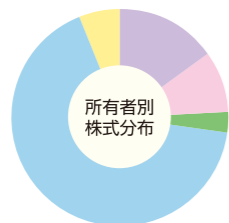
2011年4月1日を効力発生日として1株を100株とする株式分割を実施し、あわせて100株を1単元とする単元株制度を採用しております。なお、本株式の分割及び単元株制度の採用に伴う投資単位の実質的な変更はございません。

・株式分割により増加する株式数	25,724,160 株
・株式分割後の発行済株式総数	25,984,000 株
・株式分割後の発行可能株式総数	92,000,000 株
・株式分割の効力発生日	2011年4月1日

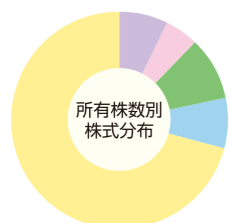
### 株式分布

(2011年3月31日現在)

■ 金融機関・証券会社	15.27 %
■ その他法人	9.11 %
■ 外国人法人等	3.09 %
■ 個人・その他	66.43 %
■ 自己名義株式	6.10 %



■ 1株以上	7.42 %
■ 5株以上	4.98 %
■ 10株以上	9.51 %
■ 50株以上	7.28 %
■ 500株以上	70.81 %



### 株主優待のご案内

**対象株主** 毎年3月31日現在の株主名簿に記載  
または記録された株主様を対象とさせていただきます。

※3年以上継続所有の確認は、毎年3月31日及び  
9月30日の株主名簿に同一株主番号で、連続7回  
以上記載または記録された株主様といたします。

**内容** 当社指定取扱店でのご飲食またはお食事を伴う  
ご宿泊代金より2割引をさせていただきます。

※ただし、割引額は優待券1枚につき1万円を上限とさせていただきます。  
優待券の詳しいご利用方法及び指定取扱店一覧につきましては  
優待券のご送付時にお知らせいたします。

### 贈呈基準

(2011年3月31日現在)

所有株式数	優待券贈呈数	
	3年未満所有の方	3年以上継続所有の方
1株以上4株まで	1枚	2枚
5株以上9株まで	2枚	4枚
10株以上	4枚	8枚

### 優待券の送付時期

6月に開催される当社定時株主総会終了後に送付いたします。

### 当社ホームページのご紹介

ホームページの「投資家情報」では、決算情報やIR資料、最新のニュースリリースなどを掲載しています。

URL <http://www.gnavi.co.jp/company/>

### 株主メモ

**事業年度** 4月1日から翌年3月31日まで

**定時株主総会** 毎年6月

**基準日** 定時株主総会の議決権:3月31日

期末配当:3月31日

中間配当を行う場合:9月30日

**株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関** 三菱UFJ 信託銀行株式会社

**同連絡先**

〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL 0120-232-711 (通話料無料)  
URL <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

**上場証券取引所** 東京証券取引所市場第一部(証券コード2440)

**株式の売買単位** 100株

**公告方法** 電子公告

URL <http://www.gnavi.co.jp/company/ir/koukoku/>  
(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、ご不明な点は口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

(将来情報に関する注記)

本報告書に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、将来の計画数値、施策などに関する記載については、不確定な要素を含んだものであることをご理解ください。

# GURUNAVI IR REPORT 2011

第22期  
2010.4.1-2011.3.31

株式会社 **ぐるなび**  
証券コード:2440

## ●株主の皆様へ

このたびの東日本大震災により被災されました皆様、ご家族の皆様に対しまして、謹んでお見舞い申し上げます。被災地の皆様のご健康と、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



代表取締役社長 久保征一郎

2011年3月期、当社は“第二創業期”を宣言し、中長期的な成長に向けた施策を積極的に推進いたしました。飲食店検索機能の強化や多様化するデバイスへの対応はもちろんのこと、飲食店検索とは異なる独立した新コンテンツの開設など、加盟飲食店へのより多くの送客を実現するために必要な利用者数拡大に関するさまざまな施策に取り組みました。

その結果、2011年3月期の売上高は25,238百万円(前期比4.4%増)、営業利益は3,369百万円(前期比25.9%減)、経常利益は3,406百万円(前期比25.6%減)、当期純利益は1,813百万円(前期比22.0%減)となりました。

なお、東日本大震災後の外食産業は、被災地のみならず、首都圏においても計画停電や消費者の自粛傾向の影響を受け、多くの飲食店が苦戦を強いられている状況です。このような状況だからこそ、飲食店から当社に対し寄せられている期待も大きく、また、公的機関からも外食産業復興への協力要請を受けております。当社としては、これまで以上に「ぐるなび」の販促メディアとしての価値向上を図り、集客・販促支援を実施していくとともに、飲食店に対する情報発信力を強化し、外食産業全体を盛り上げていく所存です。

株主の皆様には引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

## ●事業内容

当社は1996年の事業開始以来“飲食店のサポーター”という立場で、飲食店情報検索サイト「ぐるなび」を運営し、飲食店・ユーザー双方にとって欠かせない存在として成長してまいりました。

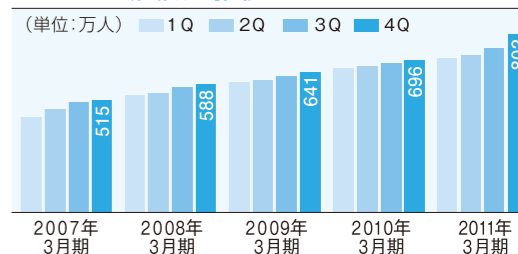
「ぐるなび」は、月間ユニークユーザー数2,300万人、登録会員数802万人、月間アクセス数8.6億ページビューのメディアパワーを持ち、飲食店のオフィシャルな情報を発信するプラットフォームとしてユーザーに支持されています。

一方、“飲食店のサポーター”として、加盟飲食店との絆を支えているのが、コールセンターやぐるなび大学・巡回スタッフを含めた1,000人の営業体制です。飲食店の集客・販促を多面的に支援しています。

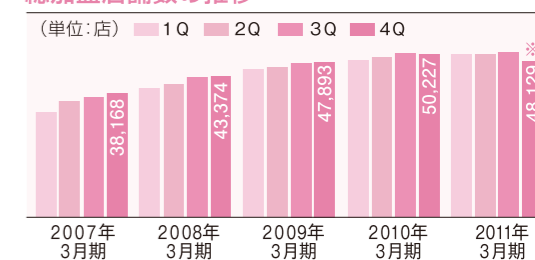
2012年3月期は、このオンラインのプラットフォームと、1,000人の営業体制という2つの当社オリジナルインフラを活かし、「地産他消プロジェクト」を本格化させるほか、クーポン認証等を実現する「ぐるなびタッチ」、これまで以上の高い効果が期待される「ぐるなびe-DM<sup>(注)</sup>」等、数々の施策を推進してまいります。

(注)eメールのダイレクトメール

### ぐるなび会員数の推移



### 総加盟店舗数の推移



※東日本大震災等の影響で減少

●トピックス

- ぐるなびHOME、都道府県版、検索ページリニューアル
- Android向け「ぐるなび」アプリ提供開始



- 「私のおすすめメニューランキング」開設



- 食と旅を軸にした新グルメサイト「ぐるたび」開設



- iPad向け「ぐるなび」アプリ提供開始

- iPhone版「今の気分でお店を探す(B版)」開始



- GPS機能を利用した、ぐるなび「今ココ検索」アプリ配信開始
- 外食のオフィシャルサイトとして高く評価され、2010年度「ポーター賞」を受賞

- 店舗ページにTwitterボタン、EVERNOTEクリップボタン、mixiチェックボタン、GREEいいね! ボタン、Facebookいいね! ボタンを搭載



- 株式分割、単元株制度の採用を発表

2010年

4月

- ちょっと気になるお店の登録機能、「チョットぐ」サービス開始



- 「生産者の顔が見えるこだわりメニュー」開設

5月

6月

- 「ぐるなびシェフ BEST OF MENU 2010」最終結果発表



- 株式会社ぐるなび総研を設立
- ジョイジョイ株式会社を吸収合併
- 自己株式の取得発表

7月

8月

- イベント情報とイベント来場者限定飲食店クーポンが手に入る「イベントdeクーポン」開設



9月

10月

- 「ミシュランガイド2011」掲載店の星マークを「ぐるなび」にて表示開始



11月

- ぐるなびスーパー「ぐ」ポイント開始
- エントリー会員(無料加盟店)開始

12月

2011年

1月

- 東日本大震災に対する「ぐるなび緊急災害募金サイト」を開設

- 被災地応援店をぐるなびサイト上で掲載
- 被災地の炊き出し用野菜や飲食店営業再開のための救援物資を輸送
- 「水曜日は外食の日」とし、ぐるなび全社員で震災後の飲食店を応援。賛同企業にも取組みを拡大



2月

3月

●連結財務情報

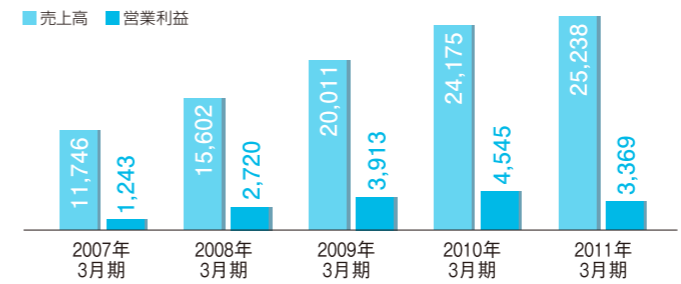
詳細は当社ホームページをご覧ください。

ぐるなびIR

検索

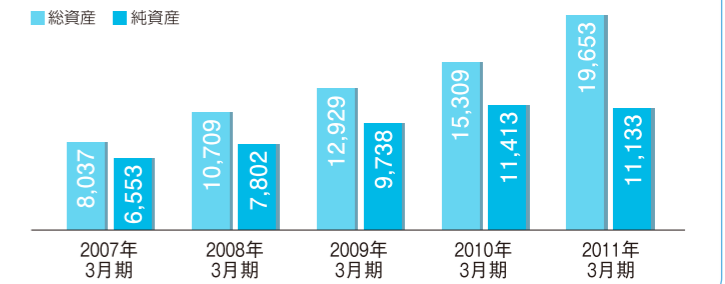
売上高・営業利益の推移

(単位:百万円)



総資産・純資産の推移

(単位:百万円)



貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

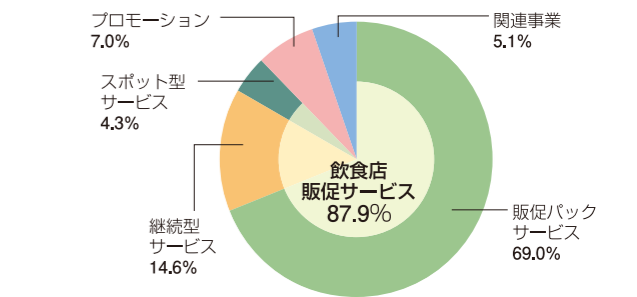
	前期末 (2010.3.31)	当期末 (2011.3.31)	増減額		前期末 (2010.3.31)	当期末 (2011.3.31)	増減額
流動資産合計	11,048	15,076	4,028	流動負債合計	3,560	8,133	4,573
現金及び預金	5,531	10,398	4,867	支払手形及び買掛金	242	127	△115
受取手形及び売掛金	4,299	3,520	△779	未払金	1,038	1,739	701
仕掛品	11	10	△1	未払法人税等	1,137	519	△618
未収入金	932	933	1	賞与引当金	70	481	411
貸倒引当金	△401	△492	△91	事務所移転費用引当金	423	72	△351
その他	675	705	30	短期借入金	—	4,500	4,500
固定資産合計	4,260	4,576	316	その他	646	693	47
有形固定資産	795	1,109	314	固定負債合計	335	385	50
無形固定資産	2,205	2,142	△63	負債合計	3,895	8,519	4,624
投資その他の資産	1,259	1,324	65	純資産合計	11,413	11,133	△280
資産合計	15,309	19,653	4,344	負債純資産合計	15,309	19,653	4,344

損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前期 (2009.4.1~2010.3.31)	当期 (2010.4.1~2011.3.31)	増減率
売上高	24,175	25,238	4.4%
売上原価	5,398	5,191	△3.8%
売上総利益	18,777	20,047	6.8%
販売費及び一般管理費	14,232	16,677	17.2%
営業利益	4,545	3,369	△25.9%
経常利益	4,578	3,406	△25.6%
特別損失	596	281	△52.9%
税金等調整前当期純利益	3,992	3,125	△21.7%
当期純利益	2,323	1,813	△22.0%

売上高構成比(2011年3月期)



キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前期 (2009.4.1~2010.3.31)	当期 (2010.4.1~2011.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,872	4,484 ①
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,349	△1,872 ②
財務活動によるキャッシュ・フロー	△701	2,315 ③
現金及び現金同等物の増減額	819	4,917
現金及び現金同等物の期末残高	5,481	10,398

キャッシュ・フローの主な内訳

減価償却費	1,616百万円
① 売上債権の減少額	777百万円
賞与引当金の増加額	411百万円
② ソフトウェアの取得による支出	△1,176百万円
有形固定資産の取得による支出	△592百万円
③ 短期借入れによる収入	4,500百万円
自己株式の取得による支出	△1,533百万円
配当金の支払額	△548百万円

★当期のポイント

外食産業低迷の長期化による閉店や販促費節減の影響から加盟店の退会・減額が多い傾向が続く中、売上高は25,238百万円(前期比4.4%増)となりました。また、中長期的な成長に向けた利用者拡大に関する戦略経費1,284百万円の計上等により、営業利益は3,369百万円(前期比25.9%減)となりました。

★配当について

2011年3月期は、中長期的な成長に向けた施策を積極的に推進し増収減益となりましたが、配当金については当初の予定どおり前期同額を維持し、1株当たり2,000円(中間配当として1,000円、期末配当として1,000円)とさせていただきます。

2012年3月期の配当予想につきましては、現段階では合理的な業績予想を行うことが困難なことから未定とさせていただきますが、予想が可能となりました段階で速やかに公表いたします。